

北陸地方整備局  
新潟港湾・空港整備事務所

記者発表資料

配布日時

平成28年7月20日

平成27年度完成優良工事等の事務所長表彰について  
(お知らせ)

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局管内の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としています。

新潟港湾・空港整備事務所では、平成27年度完成の優良工事等について別紙のとおり決定いたしました。

なお、事務所長表彰式を下記により執り行いますので、お知らせします。

記

- 日時 平成28年7月22日(金) 13:30～
- 場所 新潟市中央区入船町4丁目3778番地  
北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 会議室(3階)

発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
新潟市政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所  
副所長 風間 悟  
TEL 025-222-6111  
FAX 025-227-1344

## 平成27年度完成 優良工事等事務所長表彰一覧

## [優良委託業務] (P. 2~3)

番号	受賞者名	業務名
1	三井共同建設コンサルタント株式会社 北陸事務所	小木港整備計画検討業務
2	国際航業株式会社 新潟支店	新潟港深淺測量

## [優良建設技術者 (工事)] (P. 4)

番号	受賞者名	工事名
1	株式会社 本間組 現場代理人 立木 宗幸	新潟港 (西港地区) 航路泊地付帯施設基礎工事 (その2)

## [優良工事における下請負者表彰]

番号	受賞者名	専門工事業	元請負者名	優良工事名
1	高橋秋和建设株式会社	とび・土工工事業	東洋・あおみ 特定建設工事 共同企業体	新潟港 (西港地区) 航路泊地 付帯施設護岸築造工事 (その 1)
2	株式会社川武潜水興業	とび・土工工事業		
3	新潟建工株式会社	とび・土工工事業	五洋・みらい 特定建設工事 共同企業体	新潟港 (西港地区) 航路泊地 付帯施設護岸築造工事 (その 2)
4	有限会社宮澤建設工業	とび・土工工事業		

## [優良工事における下請負者の専任技術者表彰]

番号	受賞者名 (下請負者名)	専門工事業	元請負者名	優良工事名
1	吉田 明弘 高橋秋和建设株式会社	とび・土工工事業	東洋・あおみ 特定建設工事 共同企業体	新潟港 (西港地区) 航路泊地 付帯施設護岸築造工事 (その 1)
2	田崎英徳 株式会社川武潜水興業	とび・土工工事業		
3	佐野耕造 新潟建工株式会社	とび・土工工事業	五洋・みらい 特定建設工事 共同企業体	新潟港 (西港地区) 航路泊地 付帯施設護岸築造工事 (その 2)
4	山内正樹 有限会社宮澤建設工業	とび・土工工事業		

## 平成27年度完成 優良委託業務〔事務所長表彰〕

番号

受注者	三井共同建設コンサルタント株式会社 北陸事務所	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
	所長 灘 芳弘	業務名	小木港整備計画検討業務
	新潟市中央区東大通2丁目5番8号	工期	平成27年7月2日 ～ 平成28年2月26日
		受注金額	10,703 千円
選定理由	<p>本業務は、小木港について、大規模地震発生時における緊急物資輸送の拠点としての機能確保、佐渡島民の生活基盤強化、観光振興・地域振興などへの取組が進む中、クルーズ船の受入施設の整備検討及び最適な構造形式の検討並びにクルーズ船寄港による整備効果の算定を行ったものである。</p> <p>本業務は、佐渡島を取り巻く情勢を踏まえ、新規事業の必要性を整理するとともに的確な需要を見定め、構造の検討や費用対効果の分析を行う等、非常に多岐に亘っており、その結果を総合的に判断する専門的な知見が必要な業務であった。</p> <p>特にクルーズ船寄港による整備効果の算定にあたっては、他の離島で行われたTCM値を参考とすることや佐渡島の住民に対するTCM調査※の実施が提案されるなど整備効果の精度向上を図る取り組みがなされた。</p> <p>また、費用対効果の分析に至るまでの施設構造の提案、コスト算出、需要把握、便益算定などの検討内容が、成果としての確にとりまとめられており、その専門性・技術は高く評価できる。</p> <p>※Travel Cost Method(トラベルコスト法)； 訪問地までの旅行費用と訪問回数との関係をもとに間接的に訪問地の利用価値を評価する手法と、想定される利用者の訪問の意向を考慮して推定される方法がある。</p>		

## 平成27年度完成 優良委託業務〔事務所長表彰〕

番号

受注者	国際航業株式会社 新潟支店	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
	支店長 行田 清文	業務名	新潟港深淺測量
	新潟県新潟市中央区 東大通2丁目3番26号	工期	平成27年4月10日 ～ 平成28年3月25日
		受注金額	30,132 千円
選定理由	<p>本業務は、新潟港西港地区の深淺測量(港内・港外)及び汀線測量並びに東港地区の深淺測量(港外)を行ったものである。</p> <p>西港地区の港内深淺測量結果は、信濃川上流からの流下土砂による水深変化、土砂の堆積場所の確認及び地形変化の傾向を把握し、浚渫工事の基礎資料としている。</p> <p>また、西港及び東港地区の港外深淺測量結果は、港周辺における広範囲な地形変化の傾向や浚渫土砂の投入海域の堆積状況の経年変化を把握に活用している。</p> <p>特に西港地区港外の浚渫土砂投入海域の堆積土砂の一部が法崩れした事案においては、その現況調査のためのナローマルチビーム測深機による測量時期について、当初計画より約1ヶ月前倒して実施するとともに、前年度の調査結果と比較した同海域の堆積分布の変化、法崩れの範囲のほか、同海域の断面を多面的に捉えた資料の成果が早期に提出された。</p> <p>この結果、関係者へ迅速に情報提供することが可能となり、調整がスムーズに運ぶなど発注者にも大きなメリットをもたらした。</p> <p>また、西港地区の月別の港内深淺測量結果について、堆積、侵食の水深変化の状況を色スケールで表示し、月毎の変化がビジュアルで確認できる工夫を図るなど、従来にはなかった方法で資料を取りまとめたことは高く評価できる。</p>		

平成27年度完成 優良建設技術者（工事）		〔事務所長表彰〕		番号	
技術者	立木 宗幸 (現場代理人)	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所		
		工事名	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設基礎工事(その2)		
		工事場所	新潟市東区船江町地先		
	株式会社 本間組 新潟県新潟市中央区西湊町通三ノ町3300番地3	工期	平成27年3月16日 ～ 平成27年 8月31日		
		受注金額	501,120 千円		
工事概要	<p>本工事は、新潟港(西港地区)において、浚渫土砂を受け入れるための護岸の基礎を築造するものである。</p> <p>基礎工 150m(捨石 13, 200m<sup>3</sup>、捨石均し 5, 100m<sup>2</sup>)  裏込工 150m(裏込石 2, 060m<sup>3</sup>、裏込石均し 1, 700m<sup>2</sup>)  付工 1式</p>				
選定理由	<p>本工事は、航路泊地付帯施設(土砂処分用地)の護岸基礎工を施工したものである。</p> <p>当該年度における護岸の整備は、本工事の基礎工完了後、その上に別件工事において護岸ケーソンを据付けるといったタイトな工程となっており、急速施工が求められた。</p> <p>本技術者は、急速施工を行うため、関係機関・他工事との調整を速やかに行い課題を解決するとともに、統括安全衛生責任者として適切に安全管理を行い、無事故で工事を完成させた。</p> <p>また施工実績の少ない捨石均し機による施工を行い、品質・出来高も良好であった。</p>				